



## コニカミノルタ、世界の代表的な社会的責任投資(SRI)インデックス 「FTSE4Good Global」に8年連続で採用

2011年4月7日

コニカミノルタホールディングス株式会社（本社：東京都千代田区、社長：松崎 正年、以下 コニカミノルタ）は、この度社会的責任投資(SRI)\*において、世界で最も良く知られる指標のひとつである「FTSE4Good Global（フィッツィーフォーグッド・グローバル）」インデックスに8年連続で採用されました。

「FTSE4Good Global」は、イギリスの経済新聞フィナンシャル・タイムズ紙とロンドン証券取引所が共同出資するFTSEインターナショナルが、世界の企業を対象に、「環境」「社会」「コーポレートガバナンス（企業統治）」などの側面から評価し、基準に合致した企業のみをインデックスに組み入れ、CSRや持続可能性に関心を持つ投資家やSRIファンドの選択基準として提供するものです。これにより、投資家は、環境保全に向けて行動し、ステークホルダーとの友好的関係を築き、世界共通の人権擁護に取り組み、国際的に認められた一連の社会的責任基準を満たす企業に投資することができます。

コニカミノルタは、CSRの取り組みを経営そのものと考え、社会から求められる「新しい価値」の追求、実現を目指しています。中長期的な環境負荷低減への取り組みやコーポレートガバナンスを始め、幅広い企業活動を通じて、ワールドワイドにグループ全体でCSRを推進する姿勢が評価されたものと考えております。

なお、コニカミノルタは、「FTSE4Good Global」に加え、米国ダウ・ジョーンズ社とスイスのSAM (Sustainable Asset Management)社による「Dow Jones Sustainability Asia Pacific Index」や、日本の「モーニングスター社会的責任投資株価指数」の構成銘柄にも組み込まれています。また、SAM社によるCSR格付で2年連続の「シルバークラス」認定を受け、カナダのコーポレート・ナイツ社の「Global 100 世界で最も持続可能な100社」にも選定されています。

これからも、コニカミノルタは、革新的な技術開発により、地球環境に貢献できる新規事業を創出し、社会の持続的発展に寄与する企業であり続けたいと考えています。

\* SRI (Socially Responsible Investment) : 投資家・株主が、財務的な側面だけでなく、環境・社会・倫理などの面で企業責任を果たしているかどうかを基準に加えて、投資先を選択すること。

関連リンク： CSR・環境の取り組み <http://www.konicaminolta.jp/about/csr/index.html>

---

本件に関するお問い合わせ先

コニカミノルタホールディングス株式会社 広報グループ 土井  
T e l : 0 3 - 6 2 5 0 - 2 1 0 0